

令和4年度
教育に関する事務の管理及び
執行状況の点検・評価結果報告書
(令和3年度事業対象)

令和4年12月

愛川町教育委員会

目 次

I	趣旨	1
II	点検・評価の対象	1～ 3
III	点検・評価の方法等	4～ 5
IV	教育委員会会議及び教育委員の活動状況	6～12
V	基本理念・基本目標	13～16
VI	点検・評価計画表	17～18
VII	令和4年度愛川町教育委員会点検・評価事業	19～52
	愛川町教育委員会委員名簿	53

I 趣 旨

教育委員会では、教育行政に関して町民に対する説明責任を果たすとともに、町民の視点に立った成果重視の効果的な教育行政を推進するため、教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価を実施し、報告書としてまとめたものです。

II 点検・評価の対象

前年度に実施した教育委員会の事務の管理及び執行のうち、主要な事業について点検・評価を行います。なお、点検・評価の対象とする具体的な事業名等については、次のとおりです。

愛川町教育振興基本計画 『重点施策』		点検・評価対象事業
基本方針		
重点施策・基本方針に基づく項目		
1 学校教育の重点施策		
【基本方針1】 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。		
(1) 魅力ある学校づくりの推進	ア 魅力ある学校づくり推進事業 イ 小中一貫教育推進事業 ウ 教職員指導研修活動事業	
(2) 生きる力を育む教育の充実	ア 情報教育推進事業 イ 小中学校国際教育推進事業 ウ 小中学校図書館指導員派遣事業 エ 小中学校学習活動サポーター派遣事業 オ プログラミング教育推進事業 カ 教育振興教材購入事業 キ 理科教育設備備品購入事業	
(3) 教育課題の研究	ア 教育開発センター事業 イ 教育相談事業 (SC 派遣、教育相談、いじめ防止対策) ウ 適応指導教室運営事業 エ キャリア教育推進事業	
【基本方針2】 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。		
(1) 一人ひとりに応じた教育の充実	ア インクルーシブサポーター派遣事業 イ 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	

愛川町教育振興基本計画 『重点施策』		点検・評価対象事業
基本方針		
重点施策・基本方針に基づく項目		
	(2)安全・安心の学校づくり、 学校環境づくり	ウ 特別支援教育就学奨励事業
		エ 高等学校等就学助成事業
		オ 放課後学習事業
		ア 学校保健事業
		イ 小・中学校給食運営事業
		ウ 学校施設維持管理・整備事業
2 生涯学習の重点施策		
【基本方針3】 多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。		
(1)生涯学習機会の提供	ア 生涯学習推進事業	イ 男女共同参画推進事業
(2)生涯学習活動の支援	ア 公民館（文化会館、中津・半原公民館）運営事業	イ 図書館運営事業
3 家庭教育・青少年教育の重点施策		
【基本方針4】 家庭・地域・学校の連携を強化し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上と青少年の健全育成を推進します。		
(1)家庭教育の支援の充実	ア P T A 活動推進事業	
(2)子どもが主役となる活動の推進	ア 子ども会育成事業	イ 成人式等開催事業
	ウ 放課後児童クラブ事業	エ かわせみ広場事業
	ア 青少年指導者養成事業	イ 青少年施設管理事業
	ア 青少年健全育成事業	イ 地区健全育成組織活動推進事業
(3)青少年活動の支援		
(4)青少年健全育成の推進		
4 スポーツ・レクリエーションの重点施策		
【基本方針5】 「町民みなスポーツの町宣言」「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。		
(1)スポーツ関係団体等の育成	ア 町体育協会等補助事業	
(2)スポーツ・レクリエーション、身体活動の推進	ア 各種スポーツ行事開催事業	イ スポーツ施設予約システム管理事業
	ウ 体育施設管理運営事業	エ 学校開放推進事業

愛川町教育振興基本計画 『重点施策』		点検・評価対象事業
基本方針		
重点施策・基本方針に基づく項目		
5 文化の振興の重点施策		
【基本方針6】 心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。		
(1) 芸術・文化活動の振興	ア 文化振興団体補助事業	
	イ 町文化協会補助事業	
(2) 文化財の保護・保存	ア 文化財保護事業	
(3) 文化財の活用	ア 郷土資料館管理運営事業	
	イ 古民家管理運営事業	
点検・評価項目数		45 事業

Ⅲ 点検・評価の方法等

1 点検・評価の方法

事業の目的・内容等から、妥当性、有効性、効率性、公平性の観点に立って、成果等について点検・評価を行ったうえで、事業全体の改善の余地について検討を行い、事業の方向性について総括を行いました。

なお、対象となる主要事業は次のとおり分割し、3年間のローテーションですべての事業について点検・評価を行っております。

【各年度の対象事業数】

令和2年度	15事業	(令和元年度事業対象)
令和3年度	15事業	(令和2年度事業対象)
※令和4年度	15事業	(令和3年度事業対象)
合計	45事業	

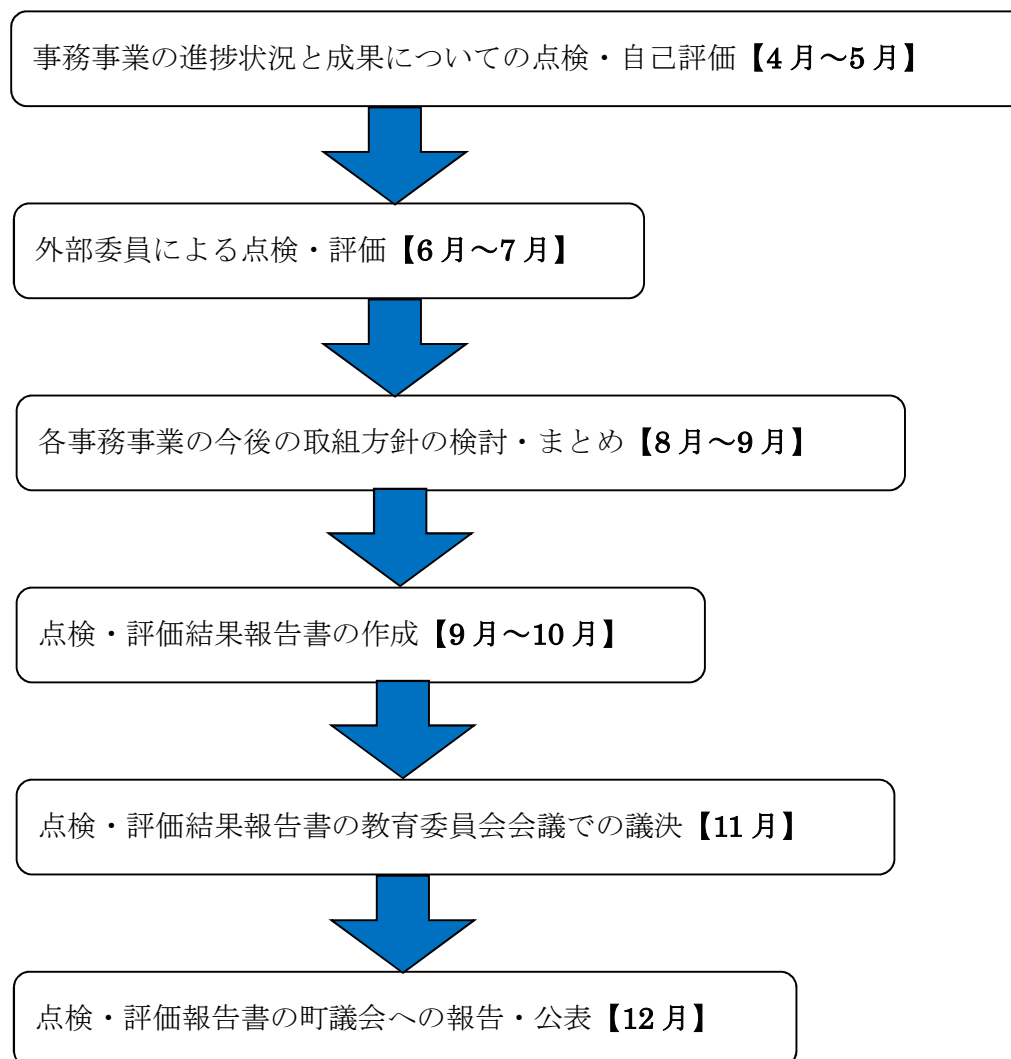
2 点検・評価委員会委員による点検・評価

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する外部評価者から意見をいただき、点検・評価を実施しました。

【点検・評価委員会委員】

氏名（敬称略）	選出区分
吉川裕治	学校教育関係者
大塚明美	保護者
井上桂	生涯学習関係者
甘利敦子	公募委員

3 点検・評価の流れ



【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

IV 教育委員会会議及び教育委員の活動状況

1 令和3年度 教育委員会会議の開催状況

教育委員会の会議は毎月開催される定例会と必要に応じ開催される臨時会があり、次のとおり開催し審議を行いました。

また、定例会の開催にあわせて、懸案事項等を協議する協議会を開催しました。

(令和3年4月から令和4年3月まで)

開催日	区分	議 事 等
4月13日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働活動推進員等の委嘱について（第1号） <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 ・令和3年度教職員配置状況等について ・令和3年度愛川町教育支援（就学相談）について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度町営プールの運営について ・第67回愛川町一周駅伝競走大会出場報奨金について ・中津第二小学校・菅原小学校かわせみ広場について ・愛川町小中一貫教育について
5月25日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度町一般会計補正予算（教育関連）について (第2号) ・教育財産の取得の申出について（第3号） ・愛川町社会教育委員の委嘱について（第4号） ・令和4年度愛川町立小・中学校で使用する教科用図書の採択に係る愛川町教育委員会の方針について（第5号） <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について ・愛川町体育協会の名称変更に係る規約改正について ・その他

開催日	区 分	議 事 等
6月22日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 愛川町生涯学習推進プラン推進委員会の委員委嘱について (第6号) ・ 愛川町男女共同参画基本計画推進委員会の委員委嘱について (第7号) <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育長報告 ・ 令和3年第2回愛川町議会定例会について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第13回愛川町子ども議会について ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について ・ その他
7月20日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年度使用教科用図書採択について (第8号) <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育長報告 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について ・ その他
8月30日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度町一般会計補正予算 (教育関連) について (第9号) <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育長報告 ・ 令和4年度使用教科用図書の採択結果について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第13回愛川町子ども議会について ・ 令和4年成人式について ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について

開催日	区 分	議 事 等
9月13日	定例会	<p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 ・令和3年第3回愛川町議会定例会について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について
10月25日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度町教育委員会表彰（随時）被表彰者の決定について（第10号） <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会の点検・評価について ・旧半原小学校木造校舎「懐かしの学び舎」開館について ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について
11月29日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度一般会計補正予算（教育関連）について（第11号） ・令和3年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価結果報告書（令和2年度事業対象）について（第12号） <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度全国学力・学習状況調査及び町学力検査の結果と今後の展望について ・令和4年第54回愛川町十四歳立志式について ・若者たちの音楽祭プロモーションビデオについて ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について
12月13日	定例会	<p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 ・令和3年第4回愛川町議会定例会について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年愛川町成人式について ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について

開催日	区 分	議 事 等
1月24日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度一般会計補正予算（教育関連）について（第13号） <p>【協議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卒業式・入学式「教育委員会のことば」について <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について
2月28日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛川町立小中学校長及び教頭の任命内申について (第14号) ・令和3年度愛川町教育委員会表彰（随時）被表彰者の決定について (第15号) ・令和3年度一般会計補正予算（教育関連）について (第16号) ・令和4年度教育予算（案）について（第17号） ・教育財産の取得の申出について（第18号） ・教育振興基本計画の一部修正について（第19号） <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育長報告 ・令和4年度教職員人事配置状況について ・令和4年度愛川町就学措置について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について

開催日	区 分	議 事 等
3月22日	定例会	<p>【議案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校運営協議会規則・要綱の制定について（第20号） ・ 令和4年度町営プールの運営について（第21号） ・ 愛川町スポーツ推進委員の委嘱について（第22号） ・ 愛川町文化財保護委員の委嘱について（第23号） ・ 愛川町埋蔵文化財調査員の委嘱について（第24号） ・ 愛川町青少年指導員の委嘱について（第25号） ・ 令和4年度愛川町教育委員会表彰被表彰者の決定について（第26号） <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育長報告 ・ 令和4年第1回愛川町議会定例会について <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校給食について ・ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応状況について

2 教育委員の活動

教育委員は、定例会以外に小・中学校への学校訪問や各種教育委員会主催行事及び研修会等に参加しており、活動は次のとおりです。

(令和3年4月から令和4年3月まで)

活 動 日	内 容
4月 1日(木) 5日(月) 6日(火) 14日(水) 29日(木)	教職員辞令伝達式(町文化会館会議室) 町立小・中学校入学式(新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛) 愛川高等学校入学式(新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛) 県市町村教育委員会連合会総会(逗子市) (新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止) 教育委員会表彰式(新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止)
5月13日(木) 28日(金) 29日(土)	社会福祉協議会理事会 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止) 小学校運動会(中津小・高峰小・田代小・半原小・菅原小) (新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛)
6月 7日(月) 22日(火)	社会福祉協議会理事会 学校訪問(田代小、半原小、愛川中)
7月 9日(金)	社会福祉協議会理事会
8月 4日(水) ~5日(木)	愛川町県外交流事業(新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止)
10月 9日(土) 21日(木) 25日(月) 30日(土)	小学校運動会(中津第二小) (新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛) 社会福祉協議会理事会 県市町村教育委員会連合会研修会(Web会議) 学校訪問(中津小、菅原小、愛川中原中) 愛川町子ども議会
11月 3日(水) 12日(金) 15日(月) 29日(月)	愛川町表彰式(町役場) 小学校連合音楽会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止) 篠崎美和教育委員辞令交付式 学校訪問(高峰小、中津第二小、愛川東中)

活 動 日	内 容
12月 1日(水) 12日(日) 13日(月) 15日(水) 21日(火)	令和3年度神奈川県共同募金会愛川町支会委員会（年末たすけあい募金配分会議） 若者たちの音楽祭7（新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止） 教育委員会表彰式（スポーツ関係） 社会福祉協議会理事会 町総合教育会議（町役場）
1月 8日(土) 9日(日)	町消防出初め式 町一周駅伝競走大会（新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止） 成人式代替事業「再会のつどい」・成人式
2月22日(火)	愛川町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進委員会
3月 3日(木) 4日(金) 9日(水) 16日(水) 23日(水) 30日(水) 31日(木)	愛川高等学校卒業式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 社会福祉協議会理事会 中学校卒業式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 立志式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 小学校卒業式（新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加自粛） 愛川町総合計画審議会 教育委員会表彰式（スポーツ関係） 教職員辞令伝達式

3 教育委員会定例会・臨時会における審議案件の件数

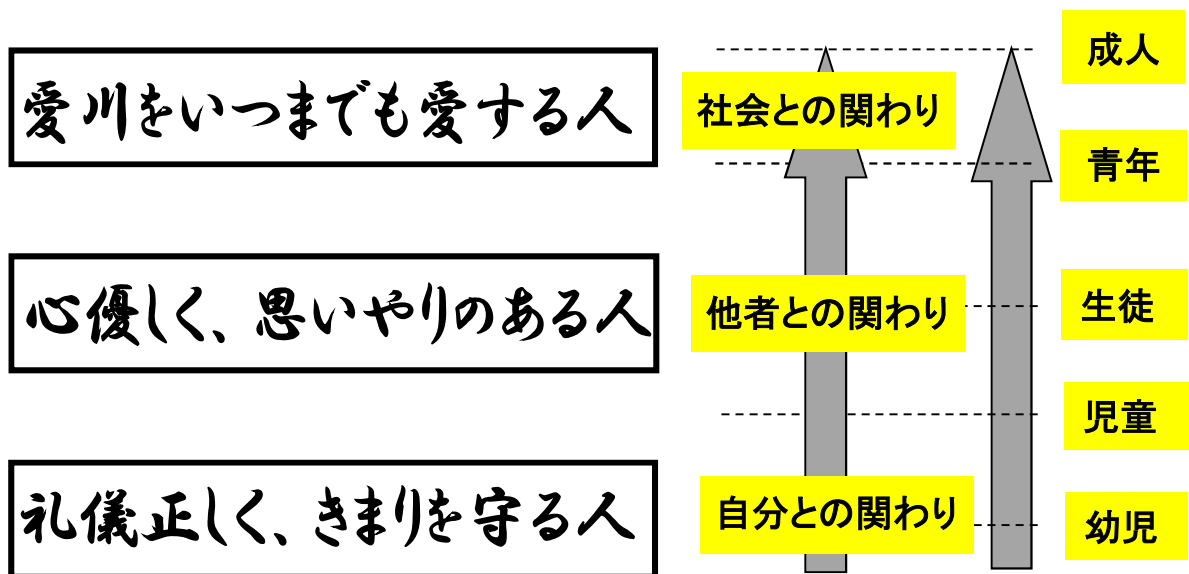
(令和3年4月から令和4年3月まで)

審 議 案 件	議 案	協 議	報 告
① 教育に関する事務の管理及び執行の基本的方針	1	0	0
② 教育委員会に係る条例、規則等の制定及び改廃など	1	0	0
③ 教育予算その他議会の議決を経るべき事件についての意見の申し出	8	0	0
④ 人事に関する事	1	0	2
⑤ 法令又は条例の定めのある附属機関の委員の委嘱	7	0	0
⑥ 教科書の採択に関する事	1	0	1
⑦ 新たな計画に関する事	0	0	0
⑧ 表彰に関する事	3	0	0
⑨ 教育財産の取得申し出	3	0	0
⑩ 文化財の指定及びその解除	0	0	0
⑪ その他	1	29	18
合 計	26	29	21

V 基本理念・基本目標

1 基本理念

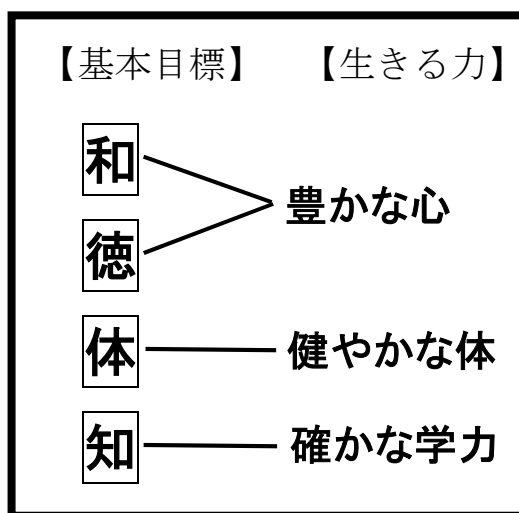
平成27年度に策定した「愛川町教育大綱」では、「未来の愛川町を担う人材の育成をめざして」というテーマのもと、次の3項目を基本理念としました。



この3つの理念は3重の複層構造となっており、下段の「礼儀正しく～」は自分との関わり、中段の「心優しく～」は他者との関わり、上段の「愛川を～」は社会との関わりの中で達成されるものです。また、一番下の理念から順次、上の理念へと進んでいく人材育成の過程は、幼児から成人への成長過程そのものです。

2 基本目標

基本理念にある「人」を育てるため、「和・徳・体・知」の漢字一文字で象徴される4つの基本目標を定めました。そして、学校・家庭・地域の教育力を活かしながら、この「和・徳・体・知」の4点の調和のとれた人を育てます。この4点を育てることは、「生きる力」を育むことにもつながります。



以下の「和・徳・体・知」の4つの漢字の後に示した「人」の姿が基本目標です。それぞれの基本目標には、低学年の児童にもわかりやすい「あ・い・か・わ」の文字で始まる「あいかわ子どもいきいき宣言」をリンクさせています。また、それぞれの「視点」と「運動」が具体的な手立てとなっています。

基本目標	和 互いに協力し合える社会性の ^{かんよう} 涵養
いきいき宣言	あ いさつを 大きな声できちんとします
視点	地域 に学ぶ 豊かな 社会体験
運動	あいさつ・声かけ 運動

あいさつや声かけを通して豊かな人間関係を築き、互いに助け合うことや協力し合うことの大切さを実感させ、社会性を育みます。

基本目標	徳 明るく、心豊かな人間性の ^{かんよう} 涵養
いきいき宣言	いっぱい いろいろな本を読みます
視点	児童文学に学ぶ 豊かな情操体験
運動	読書・読み聞かせ 運動

人間の生き方を示唆し心を豊かにしてくれる児童文学を通して、明るく前向きに生きる姿勢や豊かな心、表現力を育みます。

基本目標	体 健康・体力を増進し、 ^{いのち} 生命を尊重する人間の育成
いきいき宣言	からだを たくさん動かします
視点	自然に学ぶ 豊かな直接体験
運動	体験・身をもって学ぶ 運動

自然の中などで、体全体の五感を働かせた直接体験を繰り返し行うことを通して、健康・体力の増進を図ります。

基本目標	知 学ぶ楽しさを知り、個性を伸ばす人間の育成
いきいき宣言	わかるまで ねばり強く学びます
視点	先人に学ぶ 豊かな学習体験
運動	自学・家庭でも学ぶ 運動

自分から進んで学ぶことや家庭で学ぶことを通して、学ぶ楽しさを味わわせると共に、個性の伸長を図ります。

VI 点検・評価計画表（令和4年度～令和6年度）

愛川町教育振興基本計画『重点施策』	
基本方針	
重点施策・基本方針に基づく項目	
1 学校教育の重点施策	
【基本方針1】 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。	
(1)魅力ある学校づくりの推進	①学校経営の充実・改善 ②教職員の資質向上
(2)生きる力を育む教育の充実	①豊かな人間性を育む学習指導等の充実 ②健やかな体を育てる学習指導等の充実 ③確かな学力を身に付けさせる学習指導等の充実
(3)教育課題の研究	①教育課題の把握や調査、研究 ②各研究団体等の支援及び研修の充実
【基本方針2】 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。	
(1)一人ひとりに応じた教育の充実	①教育相談や支援体制づくりの推進 ②児童生徒指導の充実 ③支援教育の充実 ④外国につながる児童生徒への指導の充実 ⑤就学等援助事業の充実
(2)安全・安心の学校づくり、 学校環境づくり	①安全教育・安全管理の充実・徹底 ②緊急時の安全対策強化 ③教育施設の整備・充実
2 生涯学習の重点施策	
【基本方針3】 多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します。	
(1)生涯学習機会の提供	・生涯学習推進プランに基づく事業の展開、多様な生涯学習機会の提供 ・町男女共同参画基本計画の推進 他
(2)生涯学習活動の支援	・生涯学習を指導する人材の発掘・養成、学習情報の提供及び学習施設の充実 ・図書館構想を踏まえた新図書館の研究 他
3 家庭教育・青少年教育の重点施策	
【基本方針4】 家庭・地域・学校の連携を強化し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上と青少年の健全育成を推進します。	
(1)家庭教育の支援の充実	・町家庭教育推進リーフレットによる啓発 ・家庭教育学級・講座等の充実、PTAの活動支援 他
(2)子どもが主役となる活動の推進	・地域イベント等を通じた幅広い世代の交流、子ども会活動の推進 ・子どもが主役となる多世代との交流・連携の推進 ・児童館等における小学生の放課後の遊び場（かわせみ広場）の提供 ・放課後児童クラブの運営
(3)青少年活動の支援	・青少年健全育成活動の推進と指導者の育成、青少年体験活動の推進 ・児童館、青少年広場の整備 他
(4)青少年健全育成の推進	・家庭、地域、学校、警察などと連携した非行防止活動の推進 ・社会教育関係団体との連携・支援 他
4 スポーツ・レクリエーションの重点施策	
【基本方針5】 「町民みなスポーツの町宣言」「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します。	
(1)スポーツ関係団体等の育成	・スポーツ団体組織の強化と自主的なスポーツ活動の促進 他
(2)スポーツ・レクリエーション、身体活動の推進	・駅伝大会などスポーツイベントの充実、スポーツ行事の振興 ・スポーツ施設の機能の充実 ・保健行政との連携による身体活動の実践の推進 ・生涯スポーツレクリエーションに関する情報の収集・提供 他
5 文化の振興の重点施策	
【基本方針6】 心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します。	
(1)芸術・文化活動の振興	①芸術・文化活動の推進 ②芸術・文化活動を担う指導者・団体や後継者への支援
(2)文化財の保護・保存	・文化財の保存・調査の推進、文化財保護の啓発活動の推進 他
(3)文化財の活用	・古民家山十郎を活用した各種講座等の開催 ・郷土資料館を拠点として文化財の保存と活用
点検・評価項目数	

点検・評価対象事業	事業に対する予算科目等	各年度の点検・評価対象事業		
		R4 (R3対象)	R5 (R4対象)	R6 (R5対象)
ア 魅力ある学校づくり推進事業	9-1-3-12(魅力ある学校づくり推進事業費)	●		
イ 小中一貫教育推進事業	9-1-3-13(小中学校一貫教育推進事業費)			●
ウ 教職員指導研修活動事業	9-1-3-02(教職員指導研修活動関係経費)	●		
ア 情報教育推進事業	9-2-3-05、9-3-3-05(情報教育推進事業費)	●		
イ 小中学校国際教育推進事業	9-1-3-07(小中学校国際教育推進事業費)		●	
ウ 小中学校図書館指導員派遣事業	9-1-3-08(小中学校図書館指導員派遣事業費)			●
エ 小中学校学習活動サポーター派遣事業	9-1-3-09(小中学校学習活動サポーター派遣事業費)	●		
オ プログラミング教育推進事業 (R元 新規)	9-1-4- (プログラミング教育推進事業費)			●
カ 教育振興教材購入事業	9-2-3-02、9-3-3-02(教育振興教材購入事業費)		●	
キ 理科教育設備品購入事業	9-2-3-08、9-3-3-07(理科教育設備品購入事業費)			●
ア 教育開発センター事業	9-1-4-01(教育開発センター管理経費)		●	
イ 教育相談事業(SC派遣、教育相談、いじめ防止対策)	9-1-4-02(教育相談事業費)		●	
ウ 適応指導教室運営事業	9-1-4-02(教育相談事業費)	●		
エ キャリア教育推進事業	9-1-4-03(キャリア教育推進事業費)			●
ア インクルーシブサポーター派遣事業	9-1-3-10(インクルーシブサポーター派遣事業費)			●
イ 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	9-2-3-03、9-3-3-03(要保護・準要保護児童生徒就学援助事業費)	●		
ウ 特別支援教育就学奨励事業	9-2-3-04、9-3-3-04(特別支援教育就学奨励事業費)		●	
エ 高等学校等就学助成事業	9-1-3-05(高等学校等就学助成事業)	●		
オ 放課後学習事業	9-1-4-05(放課後学習あすなろ教室、ひのき教室事業費)		●	
ア 学校保健事業	9-2-1-03、9-3-1-03(学校保健事業費)		●	
イ 小・中学校給食運営事業	9-2-2-01、9-3-2-01(給食管理経費)、 9-2-2-02(給食施設維持管理経費)	●		
ウ 学校施設維持管理・整備事業	9-2-1-05、9-3-1-05(学校施設維持管理経費) 9-2-1-06、9-3-1-06(学校施設整備事業費)			●
ア 生涯学習推進事業	9-4-1-03(生涯学習推進事業費)		●	
イ 男女共同参画推進事業	9-4-1-04(男女共同参画推進事業費)		●	
ア 公民館(文化会館、中津・半原公民館)運営事業	9-4-4-02(公民館運営事業費)・9-4-4-01-01(公民館管理経費)			●
イ 図書館運営事業	9-4-4-04(図書館運営事業費)	●		
ア PTA活動推進事業	9-4-1-05(PTA活動推進事業費)			●
ア 子ども会育成事業	9-4-2-06(子ども会育成事業費)			●
イ 成人式等開催事業	9-4-2-07(成人式等開催事業費)	●		
ウ 放課後児童クラブ事業	9-4-2-08(放課後児童クラブ事業費)		●	
エ かわせみ広場事業	9-4-2-09(かわせみ広場事業費)			●
ア 青少年指導者養成事業	9-4-2-04(青少年指導者養成事業費)	●		
イ 青少年施設管理事業	9-4-3-01(青少年施設管理経費)	●		
ア 青少年健全育成事業	9-4-2-03(青少年健全育成事業費)			●
イ 地区健全育成組織活動推進事業	9-4-2-05(地区健全育成組織活動経費)		●	
ア 町体育協会等補助事業	9-5-1-04(町体育協会等補助金)			●
ア 各種スポーツ行事開催事業	9-5-1-03(各種スポーツ行事開催事業費)		●	
イ スポーツ施設予約システム管理事業	9-5-1-05(スポーツ施設予約システム管理経費)	●		
ウ 体育施設管理運営事業	9-5-2-01(体育施設管理経費)		●	
エ 学校開放推進事業	9-5-1-01(保健体育総務管理経費)			●
ア 文化振興団体補助事業	9-4-5-01(文化振興管理経費)	●		
イ 町文化協会補助事業	9-4-5-03(町文化協会補助金)		●	
ア 文化財保護事業	9-4-5-02(文化財保護事業費)			●
ア 郷土資料館管理運営事業	9-4-6-01(郷土資料館管理経費)	●		
イ 古民家管理運営事業	9-4-7-01(古民家管理経費)		●	
		15	15	15

Ⅶ 令和4年度愛川町教育委員会点検・評価事業

（令和3年度事業対象）

No.	事業番号	事業名	担当課	ページ番号
R04-1	1-1-(1)-ア	魅力ある学校づくり推進事業	指導室	22～23
R04-2	1-1-(1)-ウ	教職員指導研修活動事業	指導室・ 教育開発センター	24～25
R04-3	1-1-(2)-ア	情報教育推進事業	教育総務課	26～27
R04-4	1-1-(2)-エ	小中学校学習活動サポーター派遣事業	指導室	28～29
R04-5	1-1-(3)-ウ	適応指導教室運営事業	教育開発センター	30～31
R04-6	1-2-(1)-イ	要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	教育総務課	32～34
R04-7	1-2-(1)-エ	高等学校等就学助成事業	教育総務課	35～36
R04-8	1-2-(2)-イ	小・中学校給食運営事業	教育総務課	37～39
R04-9	2-3-(2)-イ	図書館運営事業	生涯学習課	40～41
R04-10	3-4-(2)-イ	成人式等開催事業	生涯学習課	42～43
R04-11	3-4-(3)-ア	青少年指導者養成事業	生涯学習課	44～45
R04-12	3-4-(3)-イ	青少年施設管理事業	生涯学習課	46～47
R04-13	4-5-(2)-イ	スポーツ施設予約システム管理事業	スポーツ・文化振興課	48～49
R04-14	5-6-(1)-ア	文化振興団体補助事業	スポーツ・文化振興課	50～51
R04-15	5-6-(3)-ア	郷土資料館管理運営事業	スポーツ・文化振興課	52～54

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項目	(1) 魅力ある学校づくりの推進

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	ア 魅力ある学校づくり推進事業
主管課	指導室
事業の目的	各学校が、地域に開かれた特色ある学校づくりを行うことにより、児童・生徒や保護者、教職員、地域の人々にとって「魅力ある学校」を創造し、それぞれの学校が創意工夫を凝らして魅力ある学校づくりの推進を図ります。
令和3年度の実績	<p>◆魅力ある学校づくり推進事業費 6,489,300円 各校の計画に基づき、「魅力ある学校づくり交付金」等の学校裁量予算を措置し、特色ある学校づくりの推進を図りました。</p> <p>① 魅力ある学校づくり交付金 6,060,000円 基礎額（小学校 354千円、中学校 504千円）に、研究指定の有無や児童生徒数を勘案し、交付金を配当しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校 452,000円～739,000円 ・中学校 708,000円～932,000円 <p>② 学校経営交付金 429,300円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校 47,700円／1校
成果と課題	<p>○ 交付金を有効活用して、学校の伝統や校風、地域の特性を生かした創意ある教育活動を展開し、特色と魅力ある学校づくりを推進するために各学校が工夫を凝らして学校経営に取り組んだことにより、教育活動の充実や教育環境の改善を図ることができました。また、各学校の取り組みについて、学校便りやホームページ等で情報発信を行いました。</p> <p>○ 各校で特色と魅力ある学校づくりが図られた一方で、中学校区ごとの一貫した教育とのバランスも大切なことから、各学校で取り組まれてきた特色と魅力ある学校づくりのグランドデザインを中学校区ですり合わせる等して、中学校区ごとの小中一貫教育グランドデザインの作成を進めます。</p>
点検評価委員の意見	<p>○ 愛川地区・高峰地区・中津地区、それぞれ特色があり、各地区にある学校も地域と共に魅力あるものとなるための有意義な事業となっています。</p> <p>○ 資料が沢山あり、どの学校も素晴らしい取り組みをされている事がわかりました。今後も、インクルーシブ教育やICT教育、地域との関わり等、様々な特色を活かしながら魅力をパワーアップさせていただきたいです。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校便りやホームページ等、情報発信の仕方も良いと思います。先生方の思いも綴られており、魅力ある学校づくりを応援する気持ちが倍増します。町の広報でも積極的に取り上げていただけると嬉しいです。 ○ 愛川町小中一貫教育では、9年間を見通した教育課程を編成し、子ども達の「生きる力」の育成を目指しています。そのための予算がしっかり組まれており、各学校での取り組みがされているところです。今後も各学校においてより工夫された取り組みがされ、さらなる予算増額が図られることを期待しています。 ○ 部活動の外部指導者の活用が話題になっていますが、専門的な知識や技術を持った地域の指導者やボランティアを小中学校のクラブ活動、部活動に採用して、より充実した活動になるよう取り組みを進めて欲しいと思います。また、教員の働き方改革の推進にも寄与することだろうと思います。 ○ 各学校の取り組みが、各学校の学校便りやHP、また町のHP等で広報されていますが、町全体としての取り組みとして、より一層の広報を望みます。そして、地域の支援や協力がより一層広がることを期待しています。 ○ 外国籍のお子さんが多くなってきている現状、愛川中学校区にも通訳のボランティアが居てくれるといいと思います。
--	---

<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校教育の充実を図るとともに、愛川町立小・中学校の魅力ある学校づくりを推進するため、各小中学校独自の計画により同交付金を適切に活用して、趣向を凝らした創意ある教育活動を展開できるよう、引き続き事業を継続していきます。 ○ 各校の魅力ある取り組みの広報についてですが、引き続き学校だよりや各校のホームページ等での発信をしていくとともに、トピックとなるような取り組みについては、町広報誌等を通じて積極的に情報発信していきます。 ○ 各校に設置されている学校運営協議会と一層連携していくことで、通訳ボランティアや学習活動ボランティアなどの地域の人材について情報を共有していくことで、人材の確保に努めます。 ○ 部活動の外部指導者の活用については、部活動の地域移行と併せて研究していきます。
------------------------------	--

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項目	(1) 魅力ある学校づくりの推進

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	ウ 教職員指導研修活動事業
主管課	指導室・教育開発センター
事業の目的	町内小中学校教職員の指導力向上のために教育課題や学校運営のために必要な各種研修会等を実施します。
令和3年度の実績	<p>◆教職員指導研修活動事業費 120,000 円 授業力向上や、教育課題研究のための各種研修事業を実施し、教職員の資質向上を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員研究・研修会講師謝金 90,000 円 （教師力グレードアップサマーゼミ、初任者研修会 等） ・日本語指導者研究会 30,000 円
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業力向上や児童・生徒指導、支援教育等、各分野の専門性の高い講師陣を招聘することができ、質の高い研修会を実施することができました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴いオンライン研修としたことで、働き方改革にもつながる研修形態を得ることができました。 ○ 引き続き今日的な教育課題の把握や学校現場のニーズに即した研修に努めます。また、教職員の声に耳を傾け、働き方改革も意識しながら、より良い研修形態を模索していきます。
点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実践に即したスキルアップと今後への自信に繋がる多くの示唆を頂ける良い機会となっていると思います。働き方改革の観点からは、参加しやすく無理のない日程で行ってほしいです。 ○ オンライン研修も大変有効です。多忙な教職員の働き方改革にも繋がるので、是非継続していただきたいです。また、学校現場のニーズに合わせた質の高い研修を望みます。 ○ 社会から学校に期待されている指導内容が多様化している現在、教職員の研修の重要性は一段と高まっていると感じています。そうした中、ニーズに合った専門性の高い研修が実施されていることは、高く評価できると思います。 ○ 夏休みは、教職員にとって一年間の中で心身を休める重要な時期ですが、オンラインを取り入れることで研修効果も高まり、教職員の働き方改革にもつながると思います。より一層の工夫と充実を望みます。 ○ 困った子を困っている子という認識が各先生方に浸透して

	<p>いるか、研修や見返りを続けて行ってほしいです。</p>
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 0JT を通じて日常的に学び合う校内研修の充実や、自ら課題を持って自律的、主体的に行う研修に対する支援を行っていきます。具体的には、中堅教員及び特別支援学級新担当教員の訪問指導を通して研修の質を高めます。 ○ オンライン研修は、教職員の働き方改革の視点からも重要であると考えます。今後も、オンラインと対面での研修のメリット、デメリットを考えながら、最適な研修を計画していきます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します
項目	(2) 生きる力を育む教育の充実

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	ア 情報教育推進事業
主管課	教育総務課
事業の目的	情報社会に対応した児童・生徒の情報活用能力の育成を図るため、パソコン等の機器を整備するとともに ICT を活用した授業を展開し、情報教育の推進を図ります。
令和3年度の実績	<p>国の GIGA スクール構想に基づき、令和2年度において、全小中学校に情報通信ネットワーク整備を行うとともに、児童生徒1人に1台配備した端末機へ学習支援ソフトを導入するなど、ICTを活用した学校教育を推進しました。</p> <p>◆情報教育推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ GIGA スクール端末機賃借料（小学校 1,879 台、中学校 1,106 台） ・ GIGA スクール端末用支援ソフト賃借料 ・ GIGA スクール支援員派遣委託 ・ GIGA スクール研修員派遣委託 ・ GIGA スクールヘルプデスク委託 ・ モバイル Wi-Fi ルーター購入 <p>【令和3年度事業費】（決算額：79,907,973 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小：46,326,256 円、中：33,581,717 円 <p>【令和2年度事業費】（決算額：153,755,569 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小：28,265,606 円、中：22,525,286 円 ・ GIGA スクール端末機用ネットワーク整備事業：101,223,760 円 ・ GIGA スクール端末機賃貸借：1,740,917 円 <p>【令和元年度事業費】（決算額：48,126,118 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小：30,088,937 円、中：18,037,181 円
成果と課題	<p>○ 授業の中で日常的に端末機を使用することが可能となり、児童生徒の学習への興味・関心を高めることは元より、ICTの活用方法の理解が深まるなど、効果的な学習が推進されました。</p> <p>○ 日々、技術革新が進む情報通信社会にあって、その時流に合った教職員の ICT 能力の向上と授業実践の均一化を図ることが課題となっています。</p>

<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 千差万別な児童の家庭環境のなか、情報教育では、個々のケア（自宅）も必要となっていますが、推進を期待します。 ○ GIGA スクール構想の恩恵を受け、保護者からも大好評の事業です。実際に、自主学习等で、端末を正しく上手に使いこなす姿を見ると「未来は明るい」と感じ嬉しくなります。また、一人一台の環境で、効率良く充実した授業に変わった事も実感しており、この事業を高く評価しています。 ○ 教職員の ICT 能力向上や、使い方のマナー等の課題に加え、5 年間リース契約終了後の予算確保がやや心配です。 ○ 最近、Z 世代の特徴がマスコミ等で取り上げられる事が多いようです。そして、これからの社会を生きる児童・生徒にとって、ICT 活用は益々必要不可欠なものであると思います。また、この技術を活用しての授業は、効果・効率を図る上でも重要です。そのための研修会（教職員の経験や持てる技術に応じた内容で）やスタッフの設置には、さらなる充実を望んでいます。 ○ 国の予算を使っでの GIGA スクール構想の推進が進められていますが、今後も、児童・生徒が適切な利用や技術習得ができるよう、町予算の充実を望みます。 ○ iPad 等の導入で子ども達の学習に向かう気持ちが、とても上がっていると感じます。学習の仕方も変化してきているので、大いに利用していくことと、ネット社会の危険性についても学習が必要だと思えます。
<p>教育委員会の考え方 （今後の取組）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校に配備した情報端末機の導入にあたっては、国庫補助金が充当されていますが、現時点において、端末機の更新時についての国の方針は出ていないことから、今後、国・県などに対して、助成対象となるよう強く要望していきます。 ○ Society5.0 社会を迎え、GIGA 端末機のさらなる活用が推進されるよう、ハード面・ソフト面を充実させ、児童生徒の学力向上に向けた取り組みに努めていきます。 ○ 情報教育推進指導員の派遣や研修等を引き続き実施していくことによって、教員の授業力向上に努めていきます。 ○ ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）の利活用において、便利さに潜む危険性が社会問題化している状況もあることから、児童・生徒指導研究部会や学校警察連絡協議会、関係機関等と連携して、児童生徒への指導の充実を図っていきます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりをすすめるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項目	(2) 生きる力を育む教育の充実

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	エ 小中学校学習活動サポーター派遣事業
主管課	指導室
事業の目的	小中学校の教科学習など、学校における教育活動の様々な場面で、教職員を補佐する学習活動サポーターを派遣し、特色ある学校づくり、学校教育活動の充実を図ります。
令和3年度の実績	個別に最適化された学びの重要性が増している中、教科学習などの場面のみならず、児童生徒の安全指導、生活指導などにおいて、指導教諭や担当教諭を支援し、学校教育活動の充実を図りました。 ・令和3年度登録者数 23人 ・派遣内容 1校あたり1~3人派遣、1日6時間、週5日派遣
成果と課題	○ 学校評価では、「児童・生徒のことをよく理解し、また、担任の手の届かないような細かな点にまで気づき、適切なサポートが行われ、チーム学校の一員として欠かせない存在になっている」と高い評価をいただいています。 ○ 個別に最適化された学びの重要性に伴い、派遣時間、日数、人数の増加が求められています。一方で、家庭の事情や高齢化等による離職者に対応するための人材発掘も課題となっています。
点検評価委員の意見	○ 人材の確保が第一と考えられるので、各学校・大学・地域等からの情報を吟味して現場のニーズに適したサポーター派遣を続けてもらいたいです。 ○ 学習面や生活面でサポートを必要とする児童・生徒が増えている為、適切に学習活動サポーターを増員した方が良いと思います。学校現場において、「ゆとり」は大切です。ギリギリの人数ではサポートも難しいと思います。 ○ 家庭環境や外国籍等の理由により、学習面や生活面で困り感のある児童・生徒に対しての支援体制が取られていることは、高い評価が得られることだと思います。スタッフの増員、学級担任等との連携がさらに深まることを望んでいます。 ○ 愛川中学校地区は、子どもの人数が減り単級が増えてきています。1クラスの児童・生徒の人数が多くなると、先生方の負担と子ども達の負担も増えてきているはずですが、できるだけサポーターの先生が入り、両者の負担が減ると良いと思

	<p>います。地域の先生や学生の方の協力など、幅が広がることを期待します。</p>
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<p>○ 教職員の負担を軽減し、かつ学校教育活動の充実を図る中で、授業中における個別支援や少人数グループへの指導等において、学習活動サポーターは有効に活用されており、その役割は大きいと考えます。引き続き、学校現場の要望等を把握し、適切な人員を確保し、より充実した事業となるよう努めます。</p>

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	1 夢と感動にあふれた魅力ある学校づくりを進めるとともに、児童生徒の「生きる力」の育成を推進します。
項目	(3) 教育課題の研究

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	ウ 適応指導教室運営事業
主管課	教育開発センター
事業の目的	相談指導教室「絆」を設置し、不登校児童生徒を対象に、学習指導及び適応指導等を通して、児童生徒の自主性・主体性を育み人間関係の改善を図ります。
令和3年度の実績	原則、小・中学校の授業期間に合わせて通年開室しています。通室した児童生徒は、中学生13名でした。 相談指導教室運営会議を月1回開催し、各学校の不登校児童生徒への対応方法について協議し、各学校へ定期的にスタッフが訪問指導を行いました。
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 関係機関との連携を密にし、何らかの理由で学校に行けない、教室に入れない児童生徒に寄り添いながら、児童生徒の社会的自立に向けた支援が継続できました。 ○ 臨床心理士を月2回程度派遣することで、児童生徒や保護者の心理的な相談、サポートを行うことができました。 ○ 対象者の多様な課題に対応するために、スタッフ構成や関係機関との連携は引き続き課題となっています。 ○ 個別施設計画により、現在の施設は令和12年度までに機能移転などを検討するとなっているため、移転先の確保が課題となっています。
点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ スタッフの専門的な知識と経験を生かして、より良い支援を続けていける環境を維持してもらいたいです。 ○ 相談指導教室「絆」の資料を見て、一人ひとりに合わせた良いサポート体制がとられていると思いました。教育相談や学習支援だけでなく、体験活動等のプログラムが充実している点も良いと思います。関係機関との連携もあり、様々な角度から適切な支援を受けられるので、安心して利用してもらいたいです。 ○ 「絆」のパンフレットもわかりやすく良いと思います。また、移転先の課題を上手くクリア出来る様に対応していただきたいです。 ○ 児童・生徒を取り巻く様々な要因から、不登校児童・生徒が依然減らない現状があります。そうした中、適応指導教室を設置し、その対応が取られていることは、課題解決に重要な取

	<p>り組みであると思います。スタッフの配置や通室手段の工夫等されているようですが、さらなる工夫と予算の増額を望みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「体験活動」の時間が設定されているようですが、体験を通しての学びは大変重要だと思います。是非、外部指導者（地域のボランティア）を活用して、その体験をより一層深めて欲しいと思います。 ○ 愛川町の子どもが公平に利用出来る環境で、運営ができるといいと思います。案外、知らない方が多い実情があるようです。
--	---

<p>教育委員会の考え方 （今後の取組）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 何らかの要因で学校へ通うことができない児童生徒への学習指導や、児童生徒の自主性・主体性を育み人間関係の改善を図る体験プログラムの実施など、学校復帰及び社会的自立の支援に向けた取組として同事業を継続していきます。 ○ ICT を活用したオンラインでの学びについても研究を進めるとともに、臨床心理士の派遣を継続できるよう努めます。
------------------------------	--

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	2 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します。
項目	(1) 一人ひとりに応じた教育の充実

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	イ 要保護・準要保護児童生徒就学援助事業				
主管課	教育総務課				
事業の目的	経済的理由により、就学に必要な費用の支出が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に努めます。				
令和3年度の実績	就学援助事業は、町民税が非課税となる世帯やひとり親家庭で児童扶養手当を受給している世帯、世帯収入が生活保護基準の1.3倍以下となる世帯などが対象となります。 【令和3年度事業費】42,118,298円				
	【小学校】19,568,879円（国庫支出金：30,000円）				
	区分	支給限度額(円)		人数	支給額(円)
	学用品費	1学年	11,630	41	456,470
	学用品費・通学用品費	2～6学年	13,900	258	3,529,442
	学校給食費	全学年	実費分	296	12,067,203
	新入学用品費	1学年	51,060	12	612,720
	修学旅行費	6学年	22,690	63	1,293,140
	校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	全学年	1,600	237	338,955
	校外活動費 (宿泊を伴うもの)	全学年	3,690	36	127,349
	医療費	生活保護受給者	実費分	0	0
	めがね購入費	全学年	15,000	10	122,400
就学前学用品費	就学前児童	51,060	20	1,021,200	

	【中学校】 22,549,419 円（国庫支出金：147,000 円）				
	区 分	支給限度額(円)		人数	支給額(円)
	学用品費	1 学年	22,730	68	1,521,009
	学用品費・通学用品費	2～3 学年	25,000	128	3,121,875
	学校給食費	全学年	実費分	188	9,963,669
	新入学用品費	1 学年	60,000	10	600,000
	修学旅行費	3 学年	60,910	58	3,397,016
	校外活動費 (宿泊を伴わないもの)	全学年	2,310	15	34,650
	校外活動費 (宿泊を伴うもの)	全学年	6,210	0	0
	医療費	生活保護受給者	実費分	0	0
	めがね購入費	全学年	15,000	19	251,200
	就入学用品費	新 1 学年	60,000	61	3,660,000
	成 果 と 課 題	【令和 2 年度】 36,891,210 円 小学校 18,066,015 円・中学校 18,825,195 円 【令和元年度】 36,459,112 円 小学校 20,749,047 円・中学校 15,710,065 円			
○ 就学援助を受けている児童生徒の率は、令和 3 年度では、18.28%となっており、ここ数年は横ばい傾向となっています。					
○ 経済状況の低迷が続く中、経済的に困難な状況にある児童生徒の保護者にとっては、就学援助制度が一定の役割を果たしているものと考えます。					
点検評価委員の意見	○ 本事業の大部分は町単独事業であり、予算の確保が課題ではありますが、引き続き、就学に必要な費用の支出が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、必要な援助を行うことにより、義務教育の円滑な実施に努めます。				
	○ 学校現場の円滑な運営と、困難な経済状況にある保護者にとって、大切な役割を果たしていると思います。				
	○ 目的や実績からも、この事業は適正になされていると思います。限られた予算の中で大変だと思いますが、安心して学校生活を送れる様に今後も予算の確保をお願いします。				
	○ 経済格差が教育格差に繋がるとの話題はよく耳に目にします。また、新型コロナウイルス感染症流行のため収入が減っている保護者も多くなっていると聞きます。そうした中、全ての児童・生徒に平等に「学びを保障する」環境は大変重要だと思います。経済的支援の充実をより望みます。				
○ 本来の要保護児童や家庭には、なくてはならない事業だと思います。					

教育委員会の考え方 (今後の取組)	<ul style="list-style-type: none">○ 経済的な理由により就学が困難な状況にある児童生徒の教育の機会均等といった観点からも、引き続き要保護・準要保護世帯を対象とする就学援助制度の維持充実に努めます。○ 要保護・準要保護児童生徒就学援助の内容についても、社会情勢の変化や国や近隣自治体の動向も踏まえながら、適正な事業運営を保持していきます。
----------------------	--

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	2 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します
項目	(1) 一人ひとりに応じた教育の充実

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	エ 高等学校等就学助成事業
主管課	教育総務課
事業の目的	高等学校等に就学する生徒の通学に要する経費の一部や、入学に伴う経費の一部を助成することにより、家庭の経済的負担の軽減と教育環境の充実を図ります。
令和3年度の実績	<p>◆高等学校等就学助成事業（決算額 12,495,300円）</p> <p>1 高等学校等通学助成金の支給（決算額 11,395,300円）</p> <p>（1）バス通学助成金（決算額 4,711,200円） 生徒1人につきバス乗車区間の3か月通学定期乗車券購入代相当額を3で除した額の20%に通学月数を乗じた額 平均助成額 36,806円 支給人数 128人</p> <p>（2）自転車通学助成金（決算額 6,684,100円） 生徒1人につき自転車本体購入額の2分の1の額を助成し、20,000円を上限とします。（就学期間中1回に限り、電動自転車は上限60,000円） 平均助成額 48,087円（自転車16,890円、電動55,610円） 支給人数 139人（自転車27人、電動112人）</p> <p>2 高等学校等入学準備金の支給（決算額 1,100,000円） （準要保護世帯対象） 生徒1人につき20,000円、支給人数55人</p> <p>【令和2年度事業費】（決算額：11,070,100円） 1. 通学助成金 9,950,100円 2. 入学準備金 1,120,000円</p> <p>【令和元年度事業費】（決算額：13,066,800円） 1. 通学助成金 12,106,800円 2. 入学準備金 960,000円</p>
成果と課題	<p>○ 高等学校等に通学する生徒への通学費助成及び入学準備金助成により、生徒の家庭の経済的負担の軽減が図られています。</p> <p>○ バス通学助成金について、令和元年度に助成率を15%から20%に引き上げ、さらに令和4年度は20%から25%に引き上げを実施しました。また、自転車通学助成金については、こ</p>

	<p>れまで自転車の上限 20,000 円のみであったが、令和元年度から電動アシスト付自転車の場合、上限 60,000 円としました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業は、国庫や県費等の補助金対象事業ではない町単独事業であり、予算の確保が課題ではありますが、引き続き、家庭の経済的負担の軽減を図り、教育の機会均等の実現が図られるよう、事業の継続や事業の拡大に努めます。
<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 愛川町の公共交通状況を踏まえた、教育の機会を保证する有効な事業となっていると思います。 ○ 「電動自転車に上限 6 万円の助成があり、とても助かった。」という話をよく聞きます。バス通学にかかる時間や費用も、かなりの負担です。引き続き助成をしていただき、子育てしやすい環境にして欲しいです。 ○ 町内には高等学校が 1 校しかない現状からすると、町外に通学する高校生が多いと思われます。本事業は、そうした高校生を持つ家庭にとって、経済的負担を減らすことが出来る事業として評価されます。 ○ 複数の子どもを持つ家庭が、高校生への通学を考え町外に転居したという事例を聞いたことがありますが、本事業は町内の人口減少の歯止めにもなる事業だと思います。また、町単独の助成事業で、助成金のアップも図られており高く評価できると思います。今後も、さらなる充実を望みます。 ○ 以前より自転車通学等の助成金額が上がっているのは、保護者にとってみると、とてもありがたい事だと思います。
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本町の地理的条件を考慮し、引き続き高等学校等へ通う生徒の通学に関する費用の一部を助成することにより、保護者の経済的負担の軽減に努めていきます。 ○ 本町の高等学校等への進学状況や社会情勢等を鑑みながら、事業内容の充実を検討していきます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	1 学校教育
基本方針	2 児童生徒が安全に安心して学校生活を過ごせるよう、教育環境の整備充実を推進します
項目	(2) 安全・安心の学校づくり、学校環境づくり

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	イ 小・中学校給食運営事業
主管課	教育総務課
事業の目的	児童生徒の心身の健全な発達に必要な食事の提供及び児童生徒の食に関する正しい理解と適切な判断力を養い、学校給食の充実及び学校における食育の推進を図ります。
令和3年度の実績	<p>（小学校 決算額：182,029,219円）</p> <p>令和2年9月から、町内の小・中学校で「親子方式」の給食が実施されたことから、全小・中学校で統一した食育の推進が図られるようになりました。また、町内6小学校の調理業務を6社の民間業者に委託していましたが、小学校を所在地別に東部地区と西部地区に分け、それぞれ2社の民間業者に調理業務を委託することで、業務の効率化とスケールメリットの促進が図られました。</p> <p>（1）給食一般管理経費（決算額：2,677,664円） （2）親子給食運営事業費（決算額：168,882,557円） （3）給食施設維持管理経費（決算額：10,468,998円）</p> <p>◆給食調理業務 調理・配缶・食器具等の洗浄等・保管・学校給食全般に係る業務。</p> <p>◆小学校給食室改修等リース料 「親子方式」による温かい中学校給食を実施するにあたり、小学校給食室等の改修や備品の整備等を行いました。</p> <p>【令和元年度事業費】（決算額：96,700,984円） 【令和2年度事業費】（決算額：161,156,619円）</p> <p>（中学校 決算額：30,051,880円）</p> <p>令和2年度9月から、「親子方式」による温かい中学校給食を実施しました。これにより選択式のデリバリー給食から、原則全員給食となりました。</p> <p>配膳業務は調理業務に包括し、プロポーザルにて業者決定をしました。</p>

	<p>(1) 給食一般管理経費 (決算額: 585,737円) (2) 親子給食運営事業費 (決算額: 29,466,143円)</p> <p>◆親子給食配送業務 小学校で調理された給食や食器等を中学校まで運搬し、給食終了後、回収し小学校まで届けます。</p> <p>◆給食配膳補助業務 中学校に運搬された給食を管理・保管し、生徒及び教職員への配膳補助をします。</p> <p>◆給食用備品(3中学校)等リース料 温かい中学校給食の実施に必要な、食缶、給食コンテナ、配膳台等の整備を行いました。</p> <p>【令和元年度事業費】 44,231,707円 【令和2年度事業費】 38,116,259円</p>
<p>成 果 と 課 題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身体の発育期にある児童生徒に、バランスのとれた栄養のある給食の提供ができ、児童生徒の健康の増進、体力の向上が図られました。 ○ 学校給食衛生管理基準に沿った適切な学校給食の衛生管理が図られました。 ○ 給食使用食材の価格高騰等により、安定的な給食運営が課題となっています。 ○ 教職員の業務負担の軽減等に向け、学校給食費の公会計化に向けた検討が課題となっています。
<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 健康は全ての基礎となるもので、成長期にある児童・生徒の健全な体と心づくりの大きな力となっていると思います。 ○ 親子方式による温かい中学校給食のシステムも順調の様で、「安心・安全・美味しい」と好評です。食育に関する取り組みも素晴らしいと思います。 ○ 食材の価格高騰による影響が心配でしたが、給食費の増額分は補助が出て助かりました。 ○ 町民の願いであった「親子給食」が実現して、町内の小・中学校で統一した食育の推進が図られています。中学校での喫食率や食べ残しの量にも課題がないようで、「温かい給食」が充実した給食の時間となっていると思われます。また、「ことわざから食を知ろう」をテーマにした食育年間計画や「映画に出てくる料理」を紹介したりと、工夫された内容です。今後も、さらなる献立の工夫をお願いします。 ○ 食育の中で、災害時の非常食の準備や災害時の食事の取り方についても、扱って欲しいと思います。日頃食べている食事や習慣が、非常時の命を守り、健康維持に繋がります。 ○ 近隣市では実現している給食費の公会計化ですが、町でも早急に取り組んでいただきたいと思います。教職員の働き方改革にも繋がってくると感じています。 ○ 親子形式になり、親の負担は減って良かったと思います。小学校ではアレルギー除去食の提供がありますので、中学校でも、今後、検討を期待しています。

<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 安全安心な給食を提供するため、学校栄養士の管理の下、各種マニュアルの遵守に努め、調理業務の万全を図ります。 ○ 小学校給食室を活用した「親子方式」による中学校給食の円滑な運営に努めます。 ○ 栄養教諭などが中心となり、地場産品の活用を推進するとともに、様々な視点に立った食育の推進に努めていきます。 ○ 教職員の働き方改革などの観点からも、給食費の公会計化に向けた検討を推進します。 ○ 中学校におけるアレルギー除去食の提供について、学校をはじめ、学校栄養士や調理員などの声を聴きながら、研究していきます。
------------------------------	---

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	2 生涯学習
基本方針	3 多様な学習機会を創出し、生涯学習施設の充実や人材の育成と確保により、地域に根ざした生涯学習を推進します
項目	(2) 生涯学習活動の支援

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	イ 図書館運営事業
主管課	生涯学習課
事業の目的	利用者のため、新しい情報を収集・提供し、学習機会の場としても気軽に利用していただく。利用者に親しまれる図書館環境を整えるとともに、読書普及活動を推進します。
令和3年度の実績	<p>◆図書館運営事業費（12,090,649円）</p> <p><資料購入></p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書購入 一般書 1,667冊 児童書 707冊 ・逐次刊行物購入 84誌 ・視聴覚資料（CD）購入 95枚 <p><読書普及事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季のつどい（おはなしかい）・ちいさなちいさなおはなし会 11月・12月・1月に実施 参加者数延べ 55人 ・ブックスタート事業 通常は4か月健診時に絵本2冊を配布していますが、新型コロナウイルスの感染防止対策のため、集団健診から医療機関での個別健診となったことから、対象者に図書館で絵本を配付する方式としました。 51件 <p>※読書普及講座・映画会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止</p> <p><貸出実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人貸出 一般書 38,152冊 児童書 23,137冊 雑誌 2,843冊 CD 1,480枚（計 65,612点） ・団体貸出 3,553冊 ・相互貸借 借受 837冊 貸出 993冊 <p>【令和2年度事業費】11,814,009円（個人貸出 45,378点） 【令和元年度事業費】22,915,785円（個人貸出 67,754点）</p>
成果と課題	<p>○ 新型コロナウイルス感染症の影響により、読書普及講座や映画会は中止を余儀なくされましたが、通常の業務については感染症対策を行いながら実施することができました。貸出数では令和2年度に引き続き増加しており、コロナ前の貸出数（平成30年度個人貸出 78,429点）に戻りつつあります。</p> <p>○ 限られたスペースの中で、なるべく利用者の希望に沿うべく資料の充実に努め、図書館をより魅力あるものにしていくと</p>

	<p>ともに、その魅力をいかに広く町民に周知していくかが課題となっています。</p>
<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症防止のため、事業の展開において制約が多かったと思いますが、状況の改善と共に機会を捉えて事業を推進してください。 ○ コロナの影響によりいくつか中止になった事は残念でしたが、感染症対策をとり、通常業務やおはなし会等が出来た事は良かったです。 ○ 豊富な知識を持つ親切なスタッフも多いので、知恵と工夫で利用者を増やし、図書館を盛り上げていただきたいです。 ○ Z世代の特徴が話題になる昨今ですが、これからはICTが益々生活の中の重要なツールになってくると考えられます。こうした中、本事業は紙媒体で情報収集したり、読書をしたりする環境を整える事業であり、将来を担う青少年や生涯学習で学ぼうとする町民にとって価値の高い事業であると感じます。予算のさらなる増額を希望します。 ○ 家族と一緒に赤ちゃんが楽しむ「ブックスタート」が行われていますが、参加者が増えるよう、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながらより一層の広報を望みます。 ○ 赤ちゃんに対して行われているブックスタートは、赤ちゃんだけでなく、親が本に触れる場としても良いと思います。今年度から子育て支援センターで受け取れるようになった事も、保護者には受け取りやすいと思いますし、子育て支援センターへ足を運ぶ機会になると思います。
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 読書普及活動の推進は、町民の文化的活動を発展させるためにも大変重要な事業であることから、魅力ある選書や電子図書などによる読書環境の充実に努めるほか、「読書・読み聞かせボランティア団体」との協働等により、ブックスタート事業等の各種事業展開を図っていきます。 ○ また、他の事業との連携等について検討するとともに、若い世代が興味を持ち、来館につながるよう、図書館機能の充実のための予算の確保に努め、時代に即した図書館のあり方を研究していきます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	3 家庭教育・青少年教育
基本方針	4 家庭・地域・学校の連携を強化し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上と青少年の健全育成を推進します
項目	(2) 子どもが主役となる活動の推進

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	イ 成人式等開催事業
主管課	生涯学習課
事業の目的	<p><成人式> 新成人を祝うとともに、本町の将来を担う社会人としての自覚と未来をたくましく生き抜く力を養うため、成人式を開催します。</p> <p><立志式> 町内中学校の2年生を対象に立志式を開催し、将来の目標を持って生きる生徒の育成と、将来の本町を担う青少年の健全育成を推進します。</p>
令和3年度の実績	<p>◆成人式等開催事業費（752,598円）</p> <p><成人式> 1月9日（日）開催。成人式実行委員を新成人から公募し、式の企画・運営を自主的に行いました。感染症拡大防止のため、2部入れ替え制とし、式典とアトラクション（恩師メッセージ動画）を短時間で実施しました。317名参加。 第1部（愛川東中）126名 第2部（愛川中・愛川中原中）191名 また、昨年度中止となった成人式の代替として「再会のつどい」を開催し、写真撮影を行い、記念品として送付しました。123名参加。</p> <p><立志式> 3月16日（水）オンライン開催。講師事務所よりライブ配信し、各教室にて視聴しました。 第1部：式典 第2部：講演（北極冒険家荻田泰永氏 演題「極地への挑戦」） 329名参加。 【令和2年度事業費】403,116円 【令和元年度事業費】785,041円</p>
成果と課題	<p>○ 成人式及び再会のつどいは、新型コロナウイルス感染症防止対策として三密回避のため2部制とするなど工夫して安全に実施しました。また、人員配置の工夫や実行委員への助言により落ち着いた式典となり、特に青少年指導員の関わりが大きな役割を果たしました。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 立志式は、事前にまとめた各学校の発表動画により、生徒の熱意が伝わる式典となりました。講演では、挑戦する心を学び、生き方を考える機会となりました。今後も with コロナの手法を検討する必要があります。
<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルス感染症の影響の中に有りながら、工夫して成人式・立志式が行われた事は素晴らしいと感じます。多くの苦労があったと思いますが、新成人、中学生にとっては、より意義深いものになったと思います。 ○ コロナ禍での開催なので、内容も妥当だと思います。実行委員方式をとり、青少年指導員の協力により落ち着いた式典となった事も良かったと思います。 ○ どの式も、思いを大切にしながら、写真や動画などを活用して上手くまとめ上げていると思います。今後も、単なる式典ではなく、心に残る素敵な企画を期待しています。 ○ 参加者による実行委員会での運営、青少年指導員の団体等に協力を依頼し当日の進行をスムーズに進める等、様々な工夫をされて成人式が運営されており、高く評価できると思います。また、新型コロナウイルス感染症の流行により中止となっていた令和 2 年度成人式に代わり、開催された「再会のつどい」は大変に良い企画だと思います。このような柔軟な配慮は、新しい生活様式が言われるこの時代には、特に必要だと感じます。 ○ 立志式は、長年実施されている愛川町の特色ある事業であり、人生の節目をこのような事業を通して見つめ直すことが出来ると思います。今後も継続されることを望みます。 ○ 町の HP を見ても成人式や立志式の様子がアップされていません。YouTube で見られるようにする事で、若い世代が興味を示してくれるのではないのでしょうか。 ○ コロナ禍を含め、成人式の持ち方や成人式が出来なかった年の人にも配慮をしてくださり、感謝しています。
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 成人式については、実行委員が中心となり企画運営をして、新成人が町の将来を担う大人としての自覚をもつ機会となる式をつくりあげています。成年年齢引き下げ後も、20 歳の節目に、その目的を果たす式を開催し、with コロナを考慮しつつ、式の運営方法を検討していきます。 ○ 立志式については、町の特色ある事業であり、中学 2 年生が人生の節目として将来を考え、目標をもつ重要な式であることから、担当者会議等において情報交換をしながら、有意義な式を開催できるよう努めています。今後も、その目的を果たすために、よりよい開催方法について検討していきます。 ○ 広報については、成人式及び再会のつどいの写真を町の SNS を通じて発信しました。今後も、個人情報に配慮し、さまざまな方法により、多くの方に知っていただけるよう工夫していきます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	3 家庭教育・青少年教育
基本方針	4 家庭・地域・学校の連携を強化し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上と青少年の健全育成を推進します。
項目	(3) 青少年活動の支援

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	ア 青少年指導者養成事業
主管課	生涯学習課
事業の目的	地域における青少年指導者養成と指導者拡大及び青少年の健全育成と青少年団体の活動を支援します。
令和3年度の実績	<p>◆青少年指導者養成事業委託（決算額：委託料 140,000 円） 愛川町レクリエーションクラブに委託し実施しました。 （1）レクリエーションスクール（10月から1月まで7回講座を実施）：青少年指導者の養成と拡大、実践活動の充実を図りました。参加者：延べ125名</p> <p>◆青少年健全育成者研修会（決算額：64,092 円） ジュニアリーダー事業委託（決算額：委託料 109,556 円） 愛川町青少年指導員連絡協議会に委託し実施しました。 （1）青少年健全育成者研修会（6月12日・13日）：63名参加 3講座入れ替え制 （2）ジュニアリーダー・インリーダー研修会 （7月3日・7月4日）：24名参加 午前午後入れ替え制 （3）わくわくホリデープラン ①ふれあいの村で遊ぼう（7月4日）：81名参加 火おこし・ネイチャーゲーム 午前午後入れ替え制 ②チャレンジ親子カヌー教室（8月29日→9月20日に延期→中止） ③ジュニアフェスティバルあいかわこどものまち（11月28日）：77名参加 午前午後2部制 【令和2年度事業費】239,746 円 【令和元年度事業費】678,554 円</p>
成果と課題	<p>○ 新型コロナウイルス感染症予防対策を講じながら指導者養成のための各種事業を展開することで、参加者のニーズに応えた学習の場を提供することができました。</p> <p>○ 愛川町ジュニアリーダーズクラブはメンバーの入れ替わりがあり研修を重ねているところではありますが、充実した事業実施に向け、ジュニアリーダーの企画・運営のスキルアッ</p>

	<p>プを図っていく必要があります。</p>
<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年に貴重な経験の場を提供する事業になっていると思います。今後を担う多才な指導者の養成が必要となってくると思います。 ○ 以前から親子で参加していますが、毎回楽しく、大変満足しています。 ○ 素晴らしい取り組みだと思しますので、青少年指導員やジュニアリーダー等の活動をもっと多くの人に知ってもらい、活躍の場が増えると良いと思います。 ○ 参加申込みの際、小学生にもわかりやすい方法も検討してください。 ○ 新型コロナウイルス感染症予防のため中止等される事業が多い中、研修事業が開催され、充実した内容で運営されているようです。今後、これらの研修会が継続され、予算の増額が図られることを期待しています。さらに、青少年指導員、スポーツ指導員、ジュニアリーダーズクラブ等と連携を図り、効果的な運営がされることを望みます。 ○ ジュニアリーダーが育成されていますが、より活躍できる場の提供も必要かと思えます。町民に広くPRし、彼らの学んだ技術やその意欲が活かされるよう期待しています。自治会、子ども会等地域での行事はもとより、町民みなふれあい体育大会、あいかわスポーツ・レクリエーション・フェスティバル、愛川町ふるさとまつり等の町行事でも活躍をして欲しいと思います。そして、そこでの指導経験がジュニアの将来の糧になることを期待しています。 ○ 大人が子どもに楽しさを伝える術を学べる機会があること、とても良いと思います。PTA等で、もっと広げる活動に繋がるとさらに良いと思います。
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年健全育成者研修会、ジュニアリーダー・インリーダー研修会において、指導技術の向上を図るとともに参加者同士の交流を促す機会となっていることから、今後も研修の内容や実施方法を工夫して、充実した学びを提供していけるよう努めます。 ○ ジュニアリーダーは、コロナ禍において活動の機会が減りましたが、地域の団体が実施するイベントに協力するなど、子ども達のリーダーとして活躍しています。ジュニアリーダーが企画運営する「わくわくホリデープラン」には、小学生から募集を上回る応募があり、また、イベント後にジュニアリーダーへの新規登録があります。今後、さらにジュニアリーダーの活躍の場を広げていけるよう広報に努めます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象事業）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	3 家庭教育・青少年教育
基本方針	4 家庭・地域・学校の連携を強化し、家庭教育の支援や地域の教育力の向上と青少年の健全育成を推進します。
項目	(3) 青少年活動の支援

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	イ 青少年施設管理事業
主管課	生涯学習課
事業の目的	児童館の指定管理者である各行政区に施設修繕等の整備を委託するとともに、青少年施設並びに青少年広場の適正な施設管理に努め、地域の振興と活性化を推進します。
令和3年度の実績	<p>地域の青少年の健全育成を目的として、各行政区が管理する青少年施設や児童館の良好な維持管理を図るとともに、必要な児童館施設の整備に努めました。</p> <p>◆青少年施設管理事業費 決算額合計：3,424,631円</p> <p>①青少年施設一般管理経費（決算額：2,351,631円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館等建物災害保険料 ・坂本青少年広場剪定枝処理委託料 ・坂本青少年広場樹木剪定等委託料 ・坂本青少年広場管理業務委託料 ・上三増青少年広場用地借料 <p>②児童館施設整備事業費（決算額：1,073,000円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童館整備委託料 ・児童館等屋外遊具点検業務委託料 <p>【令和2年度事業費】</p> <p>◆青少年施設管理事業費 7,908,500円</p> <p>①青少年施設一般管理経費 2,299,500円</p> <p>②児童館施設整備事業費 5,609,000円</p> <p>【令和元年度事業費】</p> <p>◆青少年施設管理事業費 16,237,290円</p> <p>①青少年施設一般管理経費 8,602,790円 （うち、遊具等設置工事 4,784,400円）</p> <p>②児童館施設整備事業費 7,634,500円</p>
成果と課題	<p>○ 多くの利用者が訪れる坂本青少年広場において、安全安心に利用できるよう、除草等環境整備を行ったほか、桜の剪定を実施しました。</p> <p>○ 各行政区において、活動の自粛がみられましたが、コロナが収束していくにしたがい、児童館等の施設利用も増加が見込まれることから、引き続き適切な施設管理に努めます。</p>
点検評価委員の意見	○ 気象災害が多発する近年の気候状況のなか、今後も維持管

	<p>理を推進してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童館の耐震補強工事が一通り終了したと聞いて安心しましたが、今後も各施設の老朽化は続きます。順次、建替えや修繕が必要だと思われます。 ○ 災害時には、児童館も避難場所になります。適正な維持管理を行い、通常の青少年施設としての利用時だけでなく、いつでも安心安全な場所にしていただきたいです。 ○ 町内の児童館は青少年施設というだけでなく、町の指定緊急避難所に指定されています。このことから、教育委員会だけの予算ではなく防災担当課等の予算でも施設管理できないでしょうか。最近の災害の状況から考えますと、町民の安全・安心を考慮して多面的な施設管理をし、より安全で使いやすい施設として充実させて欲しいと思います。 ○ コロナが収束していく中で、さらに安全安心に利用が出来ると良いと思います。
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童館は、地域コミュニティや青少年の健全育成の拠点施設として重要な役割を担っているため、今後も、指定管理者に対し、コロナ禍における利用に関してのガイドラインを共有するなど、施設の運営や維持管理に関して適正な助言指導を行うとともに、必要に応じて整備等を促しながら、修繕等に係る経費についてできる限りの支援に努めていきます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象事業）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	4 スポーツ・レクリエーション
基本方針	5 「町民みなスポーツの町宣言」「愛川健康のまち宣言」の趣旨に基づき、スポーツ等の振興・普及を推進します
項目	(2) スポーツ・レクリエーション、身体活動の推進

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	イ スポーツ施設予約システム管理事業
主管課	スポーツ・文化振興課
事業の目的	愛川町、厚木市及び清川村の三市町村で共同運用を行う「公共施設予約システム」により、町内スポーツ施設利用者の利便性の向上と施設管理業務の効率化を図ります。
令和3年度の実績	<p>スポーツ施設予約システムを運用し、スポーツ施設利用者の利便を図りました。</p> <p>◆スポーツ施設予約システム管理経費（決算額：1,213,256円） 予約システム機器賃貸借料、街頭型端末機インターネット回線使用料、予約システム共同運営負担金 等 ・タブレット型端末機設置数 2台 （第1号公園体育館1台、田代運動公園1台）</p> <p>【令和2年度事業費】 4,312,117円 【令和元年度事業費】 928,406円</p>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 愛川町・厚木市及び清川村の公共施設（スポーツ施設）の予約が、家庭のパソコンや携帯電話などから、いつでも、どこでも利用することができることにより、施設利用者の利便性の向上と施設管理業務の効率化が図られました。 ○ 街頭端末の経年劣化に伴い、令和2年6月から新システムへの移行を行いました。 ○ 予約システムの画面上で施設利用上の留意事項や新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等のお知らせが表示可能（3市町村共通内容）なため、利用者への周知がスムーズに行うことができました。 ○ 厚木市の情報システムを3市町村で共同運営しているため、早急なお知らせやシステムトラブルが発生した場合に、影響を受けることが推測されます。

<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 予約システムにより、利用者の利便性と公平性が図られていると思います。 ○ 3市町村で新システムに移行し、スポーツ施設の予約がしやすくなって良かったです。同時に、施設側の管理業務が軽減された点も評価しています。引き続き、円滑な運営をお願いします。 ○ 予約システムを利用することで、都合の良い時間に自宅から空き施設を予約、確認できることは大変便利です。また、新システムへの移行があったようですが、引き続きスピーディに確実に運営されることを期待しています。また、新型コロナウイルス感染症の流行により、施設利用をキャンセルせざるを得ないこともありましたが、十分な配慮がされており、ありがたかったです。 ○ 以前より予約が取りやすくなったと聞いております。
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現在、掲載している町ホームページにおける当システムの説明を含め、窓口におけるパンフレットの配架など、引き続き活用方法についての周知に努めます。 ○ プールの予約につきましては、「施設の予約」とは類を異にするため、当システムの対応は難しいものと考えられます。 ○ 引き続き厚木市及び清川村との共同により、利用者の利便性に配慮し、システムの良い運営を図ってまいりたいと考えます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象事業）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	5 文化の振興
基本方針	6 心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します
項目	(1) 芸術・文化活動の振興

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	ア 文化振興団体補助事業
主管課	スポーツ・文化振興課
事業の目的	町内で活動している各種文化団体へ運営費等の補助を行い、団体の育成に努め、町内における文化活動の推進を図ります。
令和3年度の実績	<p>◆文化振興団体補助金（決算額 102,000 円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 囃子団体運営費補助金（宮本） 17,000 円 ・ 愛川ウインドオーケストラ運営費補助金 85,000 円 <p>◇新型コロナウイルス感染症の影響により、活動中止に伴い、支出がなかった補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三増獅子舞保存会運営費補助金 0 円（予算額 85,000 円） ・ 囃子団体運営費補助金（原臼） 0 円（予算額 17,000 円） ・ 管巻唄保存団体運営費補助金 0 円（予算額 25,000 円） ・ 愛川町合唱祭運営費補助金 0 円（予算額 48,000 円） <p>【令和2年度事業費】 83,635 円 【令和元年度事業費】 296,736 円</p>
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当事業により、各団体活動経費の経済的負担の軽減が図られるとともに、発表会など各団体の充実した活動展開により、町民が伝統芸能や文化活動に触れる機会の充実が図られました。 ○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を施しながら、次世代へ継承すべき文化活動が絶えることのないよう、団体からの意見や要望なども取り入れながら、引き続き支援に努めていきます。 ○ 若い世代が伝統芸能や文化活動を直接体験できる場の提供等により、より次世代に継承されやすい環境の構築に努めます。
点検評価委員の意見	<ul style="list-style-type: none"> ○ 文化財保護の啓発と文化活動の推進にとって意義のある事業となっています。 ○ コロナの影響により活動を中止した団体が多くて残念ですが、仕方ありません。特に有名なものが三増の獅子舞ですが、大小の規模に関わらず、この補助金を活用しながら、町の重要な伝統芸能をしっかりと守っていただきたいです。

	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本事業の対象になっている団体が、活動休止となっている現状があるようで残念です。若い世代がこれらの活動に興味関心を持ち、活動に参加出来るような情報発信、環境作りを行って欲しいと思います。県立愛川高校には太鼓の部活動があるようですが、愛川高校はもとより、町内の小中学校でのクラブ活動、部活動に取り入れることも考えて欲しいと思います。 ○ 色々な問題はありますが、地域に根ざす文化については、継承していけたらと感じています。
<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各団体の活動記録については、三増獅子舞の映像や画像、管巻き唄の音声や歌詞などの保存を進めていますが、引き続き、他団体の活動記録の発掘、さらには保存についても検討していきます。 ○ 今後も各団体からの意見や要望を取り入れながら、適切な補助事業の執行に努め、愛川町の伝統文化が絶えることのないように次世代へ継承できるよう支援していきます。

令和4年度教育委員会事務事業点検評価シート（令和3年度事業対象事業）

（愛川町教育振興基本計画 第4章）

重点施策	5 文化の振興
基本方針	6 心豊かな社会としていくため、芸術・文化活動の振興と文化財保護を推進します
項目	(3) 文化財の活用

（教育委員会点検・評価計画表による対象事業）

事業名	ア 郷土資料館管理運営事業
主管課	スポーツ・文化振興課
事業の目的	ふるさと愛川の情報発信拠点として、郷土資料の保存と共に、展示会・講座等の開催に努めます。
令和3年度の実績	<p>◆郷土資料館管理経費 決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土資料館業務管理経費 2,745,401 円 (事務費等) ・郷土資料館維持管理経費 10,756,045 円 (施設等維持管理委託料、施設修繕料、光熱水費等) ・郷土資料館運営事業費 954,920 円 (企画展、講座等 ※詳細下記のとおり) ・旧半原小学校「懐かしの学び舎」再現事業 1,795,208 円 (教室塗装工事等) <p>1 企画展</p> <p>(1) 「愛川町 音の世界」 期間：7/20～8/31 期間中来館者：7,776 人</p> <p>(2) 「鳥類相から考える愛川の自然」 期間：10/9～11/28 期間中来館者：10,226 人</p> <p>(3) 「戦争の記憶－戦後76年－」 期間：12/7～1/23 期間中来館者：6,792 人</p> <p>2 講座</p> <p>(1) 「「音」からみる愛川の人々の暮らし」 コロナ禍により中止（8/28 予定）</p> <p>(2) 「バードウォッチングに行こう！」 コロナ禍により中止（10/24 予定）</p> <p>(3) 「戦争の記憶－戦後76年－」 開催日：12/18 参加者：12 人</p> <p>3 見学会・観察会</p> <p>(1) 「夜の樹液に集まる昆虫観察会」</p> <p>(2) 「夏休み標本づくり教室」</p> <p>(3) 「展示施設等の見学会」 以上、コロナ禍により中止</p> <p>4 その他</p> <p>(1) ふるさと愛川写真展「ふるさとの自然」</p>

	<p>期間：2/1～27 期間中来館者：4,964人</p> <p>(2) 古文書講座 開催日：2/3、10（中止）、17 参加者：延べ28人</p> <p>(3) 季節展 ①「あいかわ公園の野鳥2021」 期間：6/1～7/11 期間中来館者：4,356人 ②写真展「三頭獅子舞」 コロナ禍により中止</p> <p>(4) つつじまつり展 「中村博直氏制作彫刻展・愛川町の昆虫写真展」 コロナ禍により中止</p> <p>(5) 糸の里文化祭展 「ふるさと点描」 期間：9/15～29 期間中来館者：2,482人</p> <p>(6) 巡回展 ①「あいかわ公園の野鳥」 ②「愛川町の野鳥」 以上、コロナ禍により中止</p> <p>(7) 夏休みイベント 「キング・オブ・あいかわ公園」 期間：7/10～8/9 参加者数：延べ57人</p> <p>(8) コレクションカード作成・配布 愛川町の野鳥コレクションカードを作成・配布。 32種・各200枚（ポストカードサイズ）を希望者に先着順で無料配布。配布期間7/1～R4.6/30</p> <p>【令和2年度事業費】15,922,928円 【令和元年度事業費】15,663,491円</p> <p>※ コロナ禍による臨時休館：令和2年3月4日～5月31日、令和3年1月9日～5月31日</p>
<p>成 果 と 課 題</p>	<p>○ コロナ禍により事業実施について制限がありましたが、利用者の安全に配慮しつつ開催した事業については、おおむね安定した入館者数・参加者数を確保できたと考えており、資料館の存在と、事業内容が町内外に再認識されたと思われます。このことにより、寄贈資料も着実に増えています。</p> <p>○ 令和元年度から、町内で見られる草花、野鳥のコレクションカードを作成、来館者に無料で配布し、リピーターの確保に努めています。</p> <p>○ 今後も新たな入館者を増やしていくために、広報手段の開拓が必要と考えます。</p>

<p>点検評価委員の意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後も多くの人の興味関心を引く、展示や講座の開催を期待しています。 ○ 旧半原小学校「懐かしの学び舎」再現事業も、大きく評価したいと思います。10月の開館以降、歴史講座や社会見学等で沢山の人が訪れ、賑わっている事も嬉しいです。貴重な木造校舎や資料を上手く活用している良い事業です。 ○ 企画展・講座・見学会・観察会・季節展の内容も、大変興味深いです。学芸員の方の解説もわかりやすいですし、様々な工夫もされています。ややPR不足という印象を受けますが、今後も期待しています。 ○ 郷土資料館の企画展、講座等は様々な工夫がされ来館者も多い様子です。また、3人の学芸員の専門分野を活かされながら、事業展開されているようで、今後も期待できると思います。 ○ 寄贈資料が着実に増えているとのことですが、散逸を免れない歴史的遺産をさらに収集・管理し、後世に残し、広く展示されることを期待しています。また、各地の資料館や博物館でも持っている課題である「収集した資料の収蔵スペース」については、愛川町郷土資料館では、自然科学系は6割、人文科学系は7~8割が埋まっているとのこと。将来的な視点から、さらなる収蔵スペースの充実をお願いしたいと思います。 ○ リピーター確保など、工夫が感じられました。さらに行事や講座等のお知らせをして、沢山の人が参加出来るようになると良いと思います。
------------------	---

<p>教育委員会の考え方 (今後の取組)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今後も継続して郷土資料の収集・保存活動に力を入れ、学芸員の専門性を生かし、地域の有識者の協力を仰ぎながら、資料の調査・研究に基づいた企画展や講座等を開催していきます。 ○ 着実に増えつつある郷土資料の保管場所については、町内施設の活用状況を踏まえながら、今後の検討課題といたします。 ○ 事業のPRについて、新たな周知啓発方法を模索し、ポスターやチラシの内容の充実や配布先の拡充を図るなど、引き続き、愛川町の自然や歴史についての情報を広く町内外へ発信できるように努めていきます。
------------------------------	---

愛川町教育委員会 教育長・教育委員名簿

(令和4年11月30日現在)

教 育 長 佐 藤 照 明

教育長職務代理者
(教 育 委 員) 大 貫 洋

教 育 委 員 梅 澤 秋 久

教 育 委 員 篠 崎 美 和

教 育 委 員 齊 郷 浩 之